

中部フィルハーモニー交響楽団 岐阜特別演奏会 ニューイヤーコンサート

音楽の福袋

第15弾!

シュトラウス一家の新年会!

管弦楽
中部フィルハーモニー
交響楽団



©Paolo Bibi

ヴァイオリン

ジュゼッペ・ジッボーニ*

ストラディヴァリウス1722年製「ジュピター」使用



サラマンカホール
鏡開き!!

開場時間中に鏡開きを行います。
振る舞い酒もお楽しみに!



©hiro.pberg_berlin

指揮

出口 大地

2026. 1/10 [土]

14:00開演 (13:15開場)

サラマンカホール 岐阜市藪田南 5-14-53

全席指定

プラチナ席 6,500円(サラマンカメイト5,850円 中部フィルオンライン購入6,000円)

S席 5,500円(サラマンカメイト4,950円 中部フィルオンライン購入5,000円)

A席 4,500円(サラマンカメイト4,050円 中部フィルオンライン購入4,000円)

U-25 1,500円※25歳以下(S,A席のみ、中部フィルオンラインのみの取り扱い)

※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。

ジョアキーノ・A・ロッシーニ: 歌劇「泥棒かさざぎ」序曲
ピョートル・I・チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35*
ヨハン・シュトラウス2世: ポルカ「雷鳴と稲妻」作品324
ヨハン・シュトラウス2世: ワルツ「もろびと手を取り」作品443
ヨハン・シュトラウス2世: 新ピツィカート・ポルカ 作品449
ヨーゼフ・ヘルメスベルガー2世: 悪魔の踊り
ヨーゼフ・シュトラウス: 鍛冶屋のポルカ 作品269
ヨハン・シュトラウス2世: ワルツ「ウィーンの森の物語」作品325
※曲目は変更になる場合があります。

サラマンカメイト先行発売

中部フィルサポーター・フレンズ先行販売

一般発売

*サラマンカホール チケットセンター: 電話・インターネット9:00~(10/1のみ10:00~)

窓口(発売初日のみ)12:00~

*中部フィルハーモニー交響楽団: 窓口・電話・インターネット9:00~(発売初日のみ窓口は13:00~)

2025 10/1 (水)

2025 10/1 (水)

2025 10/8 (水)



主催: 特定非営利活動法人 中部フィルハーモニー交響楽団
共催: サラマンカホール 後援: 岐阜県、岐阜市、中日新聞社
お問い合わせ: 中部フィルハーモニー交響楽団: 0568-43-4333 info@chubu-phil.com

日本音楽財団

協力: NIPPON MUSIC FOUNDATION

特別協力:



サラマンカホール

検索

チケットのお求めはサラマンカホール チケットセンター

058-277-1110 [9:00~21:30]

チケットのお求め

サラマンカ・オンラインチケット <https://p-ticket.jp/salamanca/>
中部フィルハーモニー交響楽団 0568-43-4333
中部フィルオンラインチケットサイト <https://chubuphil.tstar.jp/>

チケットぴあ[Pコード 303-643] <http://t.pia.jp> 0570-02-9999
イープラス <http://eplus.jp> ファミポート(ファミリーマート)

指揮 出口 大地 Daichi Deguchi

第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ特別賞。2021年にはベルリン放送交響楽団の公演にてヴラディーミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務める。

ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、2022年7月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会にて日本デビューを飾る。その後京都市響、読売日本響、仙台フィル、日本センチュリー響、群馬響、神戸室内管、新日本フィル、東京都響、兵庫芸術文化センター管、大阪フィル、東京響、神奈川フィル、大阪響と立て続けに共演し、今後も日本各地のオーケストラへのデビューが決定している。2024年9月からの1年間、リエージュ王立フィルハーモニー管弦楽団のアシスタントコンダクターに選任。

大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法学部卒業後、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)卒業。2023年3月ハンスアイスラー音楽大学ベルリンオーケストラ指揮科修士課程修了。指揮を広上淳一、田代俊文、三河正典、下野竜也、クリスティアン・エーヴァルト、オペラ指揮をハンス・ディーター・バウムの各氏に師事。またネーメ、パーヴォ、クリスティアン・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、ヨハネス・シュレーフリ、井上道義、沼尻竜典各氏らのマスタークラスにオーディションを経て招待され、薫陶を受ける。

公式ホームページ <https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>



©hiro.pberg_berlin

ヴァイオリン ジュゼッペ・ジッボニー

イタリア出身。14歳でクレモナのシュタウファー・アカデミーに入学、名手サルヴァトーレ・アッカルドからレッスンを受けた。シエナのキジアーナ音楽院を卒業後、ピエツァのアカデミア・ペロージでバヴェル・ベルマン、ザルツブルクのモーツァルテウム大学でピエール・アモイヤルに師事した。

2021年バガニーニ国際コンクールで優勝したほか、2016年アンドレア・ポスタッキーニ国際ヴァイオリン・コンクール、2017年レオニード・コーガン国際コンクール、2018年ジョルジュ・エネスコ国際コンクール、2020年ヴァルセージア国際音楽コンクールでそれぞれ優勝や上位入賞している。これまでに、ロレンツォ・ヴィオッティ指揮サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、ズービン・メータ指揮フィレンツェ五月音楽祭管、ディエゴ・チェレッタ指揮トスカナ管、ジョエル・サンデルソン指揮ミラノ響、ヤデル・ピニャーニ指揮デトロイト響、ダン・エッティンガー指揮ナポリ・サン・カルロ劇場管、ジョン・アクセルロッド指揮RAI国立響など世界の主要オーケストラ、指揮者と共演の他、イタリア各地で定期的にリサイタルを行う。15歳でワーナー・クラシックスからヴァイオリンの名曲を収録したデビューCDをリリースしている。使用楽器は日本音楽財団から貸与されたストラディヴァリウス1722年製ヴァイオリン「ジュピター」。

<https://giuseppe-gibboni.com/>



©Paolo Bibi



中部フィルハーモニー交響楽団 Chubu Philharmonic Orchestra

2000年小牧市交響楽団として設立。2007年中部フィルハーモニー交響楽団へ改称。設立当初より秋山和慶(2025年1月逝去)の指導の下で成長し、愛知県小牧市を拠点に「地域に根差したトップクラスのオーケストラ」をスローガンに、主に中部圏で精力的に演奏活動を行っている。

定期演奏会においては古典から近代まで幅広く、作曲家ツィクルスや新作の初演を行うなど挑戦的でバラエティに富んだ企画と併せて、アンサンブル技術や情熱的な演奏で高い評価を得ている。また、演奏はナクソス・ミュージック・ライブラリーや各音楽配信サービスにて聴くことができる。

これまでに愛知県芸術文化選奨新人賞などを受賞。2024年6月、日本オーケストラ連盟の正会員に昇格。現在、飯森範親が首席客演指揮者、竹本泰蔵がChubuフィルム・サウンズ・オーケストラ指揮者を務める。



サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)およびインターネットでも受付けております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



客席のご案内

